

教会短信

2014年4月13日

No. 56

牧師 間瀬 善彦

今年は4月20日(日)がイースター(復活祭)です。イースターは「移動祝日」で、年毎に変わります。イースターは、イエス・キリストがわたしたちの罪のために十字架につけてくださり、死んで墓に葬られ、3日目に復活してくださったことをお祝いする日です。イエス・キリストが十字架につけられたのが安息日(ユダヤ教の礼拝の日)の前の日で、これは現在の暦で金曜日です。そして、次の週の初めの日、つまり現在の暦で日曜日に復活されました。それで、キリスト教会では、日曜日を「主の日」と呼んで教会に集まり、毎週礼拝を行っています。

わたしたちの教会では、今年も1人でも多くの方がたと共に心からの礼拝をささげようと準備をしています。

わたしは20歳の時、初めて教会のイースター礼拝に出席しました。イースターがイエス・キリストの復活を祝う日であることを、その時初めて知りました。教会で綺麗に包装された卵をもらって、喜んで帰ってきたのを覚えています。後で知ったのですが、この卵は生命のよみがえりを表しています。卵は外殻からは死んだように見えますが、その中には生命があります。ひよこは卵の殻を破って生まれてきます。それで、卵はイースターの象徴として広く用いられています。

イースター礼拝に出席してわたしが解ったことは、キリストはわたしの罪の身代わりに十字架について死んでくださっただけでなく、神の力で復活させられて、今も生きておられるということです。生きてわたしと共に歩んでくださっておられるのです。そのことをわたしは信じるようになることができました。

教会でキリスト教の葬儀に出席したとき、新鮮な思いがしました。もちろん遺族や参列者は悲しみに沈んでいます。その中においても希望を感じられる思いがしました。大きな声で讃美歌が歌われ、牧師からの心のこもったメッセージがありました。悲しみの中においても希望を感じられるのは、キリストが3日目に復活させられたように、わたしたちにもこの世の最後の日には復活の希望が聖書に語られているからです。神を信じる者には、この世の死が終わりではなく、神との関係が永遠に続くからです。

「キリストに結ばれて死んだ人たちが、まず最初に復活し、それから、私たち生き残っている者が、空中で主と出会うために、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられます。このようにして、わたしたちはいつまでも主と共にいることになります」(テサロニケ第一 4:16-17)。

今あるのは神の恵み

昨年のことです。

わたしたち夫婦は、ある事情でお金に困った時がありました。

お金に困ったといっても、高額商品を買ったり、派手に2人で遊んだり、そういうことではありません。本当にどうしようもない事情で、生活費が足りなくなったのです。

毎日、夫と2人で生活費を何度も何度も計算をしてみました。やはり足りません。

“どうしようか”と2人で悩む日が続きました。

何日か経って、ふと思い出しました。以前わたしの父が“生活に困った時に使いなさい”と言ってくれていた物を、手を付けずにとっておきました。

急いで探しましたら、お金が入っている封筒が見つかりました。間違いなく、以前、父が送ってくれたお金です。それは、ちょうどわたしたちに必要な金額でした。

わたしは嬉しくて体内の力が抜けてしまい、涙が出てしまいました。それと同時に「神様、ありがとうございます」と、心から叫びました。

これはきっと神様の恵みです。



聖書にこのように書いているのを思い出しました。

「神の恵みによって、今日の私があるのです」(コリント第一 15:10)。

わたしはクリスチャンです。聖書の教えは、わたしの歩む道しるべです。

神はわたしの必要なものをすべてご存じです。

神様、ありがとうございます。同じようにわたしたちの両親にも深く感謝しました。

これからも、わたしたち夫婦にとって困難なときもあると思いますが、なるべく人に頼らず、夫と協力し合い、助け合って生活していきたいと思います。

イースター記念礼拝

2014年 4月20日(日)

午前10時30分~12時

- トーンチャイム演奏 “ 球根の中には ”
- 手話ダンス” 幸せの歌 ” 他2曲



どなたでもご参加ください。お待ちしております。



イースターは、

「移動祝日」です。年毎に日が変わります。基本的には、春分の後の最初の満月の次に来る日曜日です。満月が日曜日になったら、次の日曜日に復活祭を行います。

キリストが十字架にかけられて殺され、埋葬された後、3日目の日曜日の早朝に復活されたことをお祝いする日です。キリスト教会では、キリストが復活された日曜日を「主の日」と呼んで、教会に集まり礼拝をします。

キリスト教会では、イースターは、クリスマスよりも大切な日です。それはイエス・キリストが復活されなければ、わたしたちに希望がないからです。キリストは神の力によって死に打ち勝ち、復活されました。ですから、今も生きてわたしたちと共にいてくださるのです。

聖書を学ぶ会

- 牧師から詳しく聖書を学びます。
- 讃美歌も歌い楽しい会です。

毎週火曜日 午後1時30分～2時30分

祈祷会

- 静かな夕べに聖書を学びます。
- 共に祈り合います。

毎週水曜日 午後7時30分～8時30分

教会学校（幼児科）

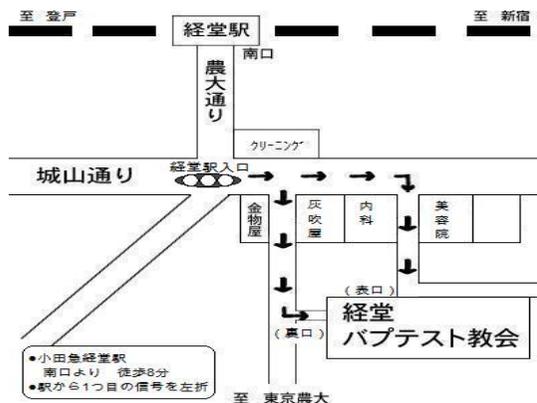
- かわいい讃美歌を歌って、聖書のやさしいお話を聞きます。お祈りもします。

毎週日曜日 午前10時～10時20分

教会学校（成人科）

- 礼拝の中で、牧師のお話を聞いて、感想や意見を述べ合います。わからないところは質問もできます。

毎週日曜日 礼拝後



経堂バプテスト教会

牧師 間瀬 善彦

〒156-0053 世田谷区桜1-64-30

TEL 03-3427-2352

※当教会はプロテスタント教会です。エホバの証人、モルモン教、統一協会などとは異なります。